

別紙様式2

福祉・介護職員等特定処遇改善計画書（令和元年度届出用）

事業所等情報	障害福祉サービス等事業所等番号			
事業者・開設者	フリガナ 名称	シャクワカホクケン 株式会社 社会福祉法人 三育ライフ		
主たる事務所の所在地	〒	203 - 0023 東京 都 道 東久留米市南沢5丁目18-36		
	電話番号	042-467-1561	FAX番号	042-467-3040
事業所の名称	フリガナ 名称	別紙一覧表による		提供するサービス 別紙一覧表による
	〒	264 - 0021 千葉 都 道 千葉市若葉区若松町2170-8		
事業所の所在地	電話番号		FAX番号	

※複数の事業所ごとに一括して作成する場合、又は事業所のサービスごとに加算状況が異なる場合、事業所等情報及び(1)①②③については、「別紙様式2(添付書類1)のとおり」と記載すること。

(1) 賃金改善計画について(本計画に記載された金額については見込みの額であり、申請時以降の運営状況(利用者数等)、人員配置状況(職員数等)その他の事由により変動があり得るものである。)

① 算定する特定処遇改善加算の区分	別紙様式2(添付書類1)のとおり
② 現行の処遇改善加算の取得状況	別紙様式2(添付書類1)のとおり
③ 福祉専門職員配置等加算等の取得状況	別紙様式2(添付書類1)のとおり
④ 福祉・介護職員等特定処遇改善加算算定対象月	令和元 年 10 月 ~ 令和 年 3 月
⑤ 令和元 年度福祉・介護職員等特定処遇改善加算の見込額	144,942 円
⑥ 賃金改善の見込額(i-ii)	144,945 円
i) 特定処遇改善加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総額(見込額) (iii+vi+ix)	8,616,314 円
ii) 初めて特定処遇改善加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総額 (iv+vii+x)	8,471,369 円
⑦ 経験・技能のある障害福祉人材(㊶)における平均賃金改善額((iii-iv)/v)	57,938 円/人
iii) 特定処遇改善加算の算定により賃金改善を行った場合の㊶における賃金の総額(見込額)	1,770,813 円
iv) 初めて特定処遇改善加算を取得する(した)月の前年度の㊶における賃金の総額	1,709,940 円
v) 当該事業所における経験・技能のある障害福祉人材の人数	1.05066 人
【そのうち、月額8万円の改善又は改善後の賃金が年額440万円以上となる者(見込数)】	0 人
⑧ 他の障害福祉人材(㊷)における平均賃金改善額((vi-vii)/viii)	28,969 円/人
vi) 特定処遇改善加算の算定により賃金改善を行った場合の㊷における賃金の総額(見込額)	2,393,587 円
vii) 初めて特定処遇改善加算を取得する(した)月の前年度の㊷における賃金の総額	2,354,653 円
viii) 当該事業所における他の障害福祉人材の人数	1.344 人
⑨ その他の職種(㊸)における平均賃金改善額((ix-x)/xi)	14,484 円/人
ix) 特定処遇改善加算の算定により賃金改善を行った場合の㊸における賃金の総額(見込額)	4,451,914 円
x) 初めて特定処遇改善加算を取得する(した)月の前年度の㊸における賃金の総額	4,406,776 円
xi) 当該事業所におけるその他の職種の人数	3.11641 人
【そのうち、改善後の賃金(年額)が最も高額な者の賃金(見込額)】	3,402,241 円
⑩ 賃金改善実施期間	令和元 年 12 月 ~ 令和 2 年 5 月
※原則10月～翌年3月までの連続する期間を記入すること。なお、当該期間の月数は加算の対象月数を超えてはならない。	
⑪ 賃金改善を行う賃金項目及び方法(賃金改善を行う賃金項目(増額若しくは新設した又はする予定である給与の項目の種類(基本給、手当、賞与等)等)、賃金改善の実施時期や対象職員、一人当たりの平均賃金改善見込額について、可能な限り具体的に記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"> 「経験・技能のある障害福祉人材」については、常勤換算1,05066人の職員に特別処遇手当として平均9660円/月増額する。 「他の障害福祉人材」については、常勤換算1,344人の職員に特別処遇手当として平均4830円/月増額する。 「その他の職種」については、常勤換算3,11641人の職員に特別処遇手当として平均2415円/月増額する。
⑫ ①の「経験・技能のある障害福祉人材」の基準設定の考え方(必ず記載すること。)	<p>また、①のうち、月額8万円の改善又は改善後の賃金が年額440万円以上となる者の設定が困難な場合は、合理的な説明を記載すること。</p> <p>「経験・技能のある障害福祉人材」の基準設定は、介護福祉士等であって当法人に勤続年数10年以上に該当するかどうかで判断するが、訪問系障害福祉サービスは、介護保険のサービスと併用しながら業務で行っていること、又、小規模事業所の為、加算全体が少額である。又、放課後等デイサービスにおいても、定員10名の小規模事業所であるため、440万円の賃金設定が困難である。よって、4:2:1の分配方法によって、賃金の改善を行うものとする。</p>

※ ⑥については、法定福利費等の賃金改善に伴う増加分も含むことができる。

※ ⑥が⑤を上回らなければならないこと。

※ ⑥ ii) の計算に際しては、賃金改善実施期間の職員の人数と合わせた上で算出すること。すなわち、比較時点から賃金改善実施期間の始点までに職員が増加した場合、当該職員と同等の勤続年数の職員が比較時点にもいたと仮定して、賃金総額に上乗せする必要があることに留意すること。

※ 複数の障害福祉サービス事業所等について一括して提出する場合、以下の添付書類についても作成すること。

- ・添付書類1：都道府県等の圏域内の、当該計画書に記載された計画の対象となる障害福祉サービス事業所等の一覧表（指定権者ごと）
- ・添付書類2：各都道府県内の指定権者（当該都道府県を含む。）の一覧表（都道府県ごと）
- ・添付書類3：計画書に記載された計画の対象となる障害福祉サービス事業所等に係る都道府県の一覧表

(2) 職場環境要件について

(※) 太枠内に記載すること。

平成20年10月から現在までに実施した事項について必ず全てに○をつけること。複数の取組を行い、「資質の向上」、「労働環境・処遇の改善」及び「その他」について、 それぞれ1つ以上の取組を行うこと。	
資質の向上	<ul style="list-style-type: none">○ 働きながら介護福祉士等の資格取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援（研修受講時の他の福祉・介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む）・ 研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動・ 小規模事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築・ キャリアパス要件に該当する事項（キャリアパス要件を満たしていない障害福祉サービス事業者に限る）・ その他（)
労働環境・処遇の改善	<ul style="list-style-type: none">・ 新人福祉・介護職員の早期離職防止のためのエルダー・メンター（新人指導担当者）制度等の導入○ 雇用管理改善のための管理者の労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修受講等による雇用管理改善策の充実・ ICT活用（支援内容や申し送り事項の共有（事業所内に加えタブレット端末を活用し訪問先でアクセスを可能にすること等を含む）による福祉・介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴・訪問介護員の出勤情報管理によるサービス提供責任者のシフト管理に係る事務負担軽減、利用者情報蓄積による利用者個々の特性に応じたサービス提供等）による業務省力化○ 福祉・介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護ロボットやリフト等の介護機器等の導入○ 子育てとの両立を目指す者のための育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の整備・ ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善○ 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化・ 健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備・ その他（)
その他	<ul style="list-style-type: none">・ 障害福祉サービス等情報公表制度の活用による経営・人材育成理念の見える化・ 中途採用者（他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等）に特化した人事制度の確立（勤務シフトの配慮、短時間正規職員制度の導入等）○ 障害を有する者でも働きやすい職場環境構築や勤務シフト配慮○ 非正規職員から正規職員への転換○ 地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上・ 職員の増員による業務負担の軽減・ その他（)

(3) 見える化要件について

(※) 太枠内に記載すること。

実施している周知方法について、○をつけること。2020年度から実施予定である場合には、「予定」に○をつけること。

ホームページへの掲載	<ul style="list-style-type: none">・ 「障害福祉サービス等情報公表検索サイト」への掲載 / 予定○ 独自のホームページへの掲載 / 予定
その他の方法による掲示等	<ul style="list-style-type: none">・ 事業所・施設の建物で、外部から見える場所への掲示 / 予定・ その他（)

※ 虚偽の記載や、福祉・介護職員等特定処遇改善加算の請求に関して不正を行った場合には、支払われた介護給付費等の返還を求められることや障害福祉事業者の指定が取り消される場合があるので留意すること。

本計画書については、雇用するすべての職員に対し周知をしたうえで、提出していることを証明いたします。

令和 元 年 8 月 16 日 (法人名) 社会福祉法人 三育ライフ
(代表者名) 理事長 東海林 正樹



福祉・介護職員等特定処遇改善計画書(千葉市内事業所一覧表)

法人名		社会福祉法人 三育ライフ				
千葉市						
1	障害福祉サービス等事業所番号	サービス名	現行の処遇改善加算の取得状況	福祉専門職員配置等加算等の取得状況	福祉・介護職員等特定処遇改善加算額(見込額)	賃金改善額(見込額)
	1	1210100465	居宅介護・重症訪問介護・同行援護	福祉・介護職員処遇改善加算Ⅰ	取得なし	57,588 円
	事業所の名称	算定する特定処遇改善加算の区分	①②③それぞれの賃金改善額(見込額)	① 19,224 円 (0.05066 人)	② 27,323 円 (0.144 人)	③ 11,044 円 (0.11641 人)
	シャローム若葉訪問介護事業所	特定処遇改善加算Ⅰ				
2	障害福祉サービス等事業所番号	サービス名	現行の処遇改善加算の取得状況	福祉専門職員配置等加算等の取得状況	福祉・介護職員等特定処遇改善加算額(見込額)	賃金改善額(見込額)
	1050101241	放課後等デイサービス	福祉・介護職員処遇改善加算Ⅰ	福祉専門職員配置等加算	87,354 円	87,364 円
	事業所の名称	算定する特定処遇改善加算の区分	①②③それぞれの賃金改善額(見込額)	① 37,176 円 (1 人)	② 22,306 円 (1.2 人)	③ 27,882 円 (3 人)
	若葉放課後等デイサービス	特定処遇改善加算Ⅰ				
3	障害福祉サービス等事業所番号	サービス名	現行の処遇改善加算の取得状況	福祉専門職員配置等加算等の取得状況	福祉・介護職員等特定処遇改善加算額(見込額)	賃金改善額(見込額)
					円	円
	事業所の名称	算定する特定処遇改善加算の区分	①②③それぞれの賃金改善額(見込額)	① 円 (人)	② 円 (人)	③ 円 (人)
4	障害福祉サービス等事業所番号	サービス名	現行の処遇改善加算の取得状況	福祉専門職員配置等加算等の取得状況	福祉・介護職員等特定処遇改善加算額(見込額)	賃金改善額(見込額)
					円	円
	事業所の名称	算定する特定処遇改善加算の区分	①②③それぞれの賃金改善額(見込額)	① 円 (人)	② 円 (人)	③ 円 (人)
5	障害福祉サービス等事業所番号	サービス名	現行の処遇改善加算の取得状況	福祉専門職員配置等加算等の取得状況	福祉・介護職員等特定処遇改善加算額(見込額)	賃金改善額(見込額)
					円	円
	事業所の名称	算定する特定処遇改善加算の区分	①②③それぞれの賃金改善額(見込額)	① 円 (人)	② 円 (人)	③ 円 (人)
6	障害福祉サービス等事業所番号	サービス名	現行の処遇改善加算の取得状況	福祉専門職員配置等加算等の取得状況	福祉・介護職員等特定処遇改善加算額(見込額)	賃金改善額(見込額)
					円	円
	事業所の名称	算定する特定処遇改善加算の区分	①②③それぞれの賃金改善額(見込額)	① 円 (人)	② 円 (人)	③ 円 (人)
7	障害福祉サービス等事業所番号	サービス名	現行の処遇改善加算の取得状況	福祉専門職員配置等加算等の取得状況	福祉・介護職員等特定処遇改善加算額(見込額)	賃金改善額(見込額)
					円	円
	事業所の名称	算定する特定処遇改善加算の区分	①②③それぞれの賃金改善額(見込額)	① 円 (人)	② 円 (人)	③ 円 (人)
8	障害福祉サービス等事業所番号	サービス名	現行の処遇改善加算の取得状況	福祉専門職員配置等加算等の取得状況	福祉・介護職員等特定処遇改善加算額(見込額)	賃金改善額(見込額)
					円	円
	事業所の名称	算定する特定処遇改善加算の区分	①②③それぞれの賃金改善額(見込額)	① 円 (人)	② 円 (人)	③ 円 (人)
9	障害福祉サービス等事業所番号	サービス名	現行の処遇改善加算の取得状況	福祉専門職員配置等加算等の取得状況	福祉・介護職員等特定処遇改善加算額(見込額)	賃金改善額(見込額)
					円	円
	事業所の名称	算定する特定処遇改善加算の区分	①②③それぞれの賃金改善額(見込額)	① 円 (人)	② 円 (人)	③ 円 (人)
10	障害福祉サービス等事業所番号	サービス名	現行の処遇改善加算の取得状況	福祉専門職員配置等加算等の取得状況	福祉・介護職員等特定処遇改善加算額(見込額)	賃金改善額(見込額)
					円	円
	事業所の名称	算定する特定処遇改善加算の区分	①②③それぞれの賃金改善額(見込額)	① 円 (人)	② 円 (人)	③ 円 (人)
合計					A 144,942 円	B 144,955 円

※ 計画書を届け出る指定権者(都道府県又は市町村)毎に記載すること。
 ※ A及びBは別紙様式2添付書類2の当該指定権者における金額と一致しなければならない。

